

# 臨床研究の公示

当院呼吸器科では過去に入院、もしくは外来で治療された肺結核の患者様を対象に、臨床研究を行っております。電子カルテを用いて個人情報を除いた過去のデータ収集、解析を行う研究ではありますが、下記に該当される患者様、ならびにそのご家族で情報を使用してほしくない等のご要望がありましたら、以下の研究責任者(代表番号 0977-24-1221)までご連絡頂きますようお願い申し上げます。また、本書面の公示を研究データ使用の同意に代えさせていただきますことをどうぞご了承下さい。

研究責任者： 呼吸器科 松本 紘幸(まつもと ひろゆき)

対象：2016年1月から2018年12月までに国立病院機構西別府病院に入院あるいは通院した患者様で、肺結核と診断された患者様。

目的：活動性肺結核における胸部単純X線所見陰性例の割合を調査し、その症例の特徴や背景を明らかにする。

方法：後ろ向き観察研究として、電子カルテより個人情報を除いて匿名化した臨床データ(年齢、性別、BMI、Performance Status、喀痰検査、血液検査、画像検査など)を抽出する。胸部単純X線所見陰性群と陽性群に分類し、両群の患者背景を統計学的に比較する。

個人情報への配慮：データ抽出の際に匿名化のうえ、パソコン・ファイルのパスワード管理、パソコンの施錠を行い、個人情報を管理します。

患者様への影響：過去のデータを解析するため、患者様の不利益は生じません。今後の肺結核の診断、治療の発展に寄与する可能性があります。

研究結果の報告：学会での発表や学会誌等への掲載で代えさせていただきます。

以上

令和1年12月27日

国立病院機構西別府病院 呼吸器科 松本 紘幸